

あなたの想いが、淀川を変える

聞かせて川の姿を、 語って川への想いを

淀川水系流域委員会では、
20～30年後の淀川水系のあり方を考えるにあたって、
みなさん一人ひとりの意見をお聞きしたいと考えています。
あなたの川への想い、明日の淀川のために
是非、ご意見をお寄せ下さい。

●送付、お問い合わせ先

淀川水系流域委員会 庶務：株式会社 三菱総合研究所 関西研究センター
《担当》新田、柴崎、水嶋、森永
〒530-0003 大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル) TEL: (06) 6341-5983 FAX: (06) 6341-5984
ホームページURL: <http://www.yodoriver.org/> E-mail: k-kim@mri.co.jp

以下の川についてご意見をお寄せください

- 対象は琵琶湖・淀川水系（右図参照。淀川、木津川、桂川、宇治川、猪名川、草津川、野洲川、琵琶湖等）です。
- これらの河川全体についても、特定の場所や河川についてのご意見でも結構です。

こんなご意見をお寄せください

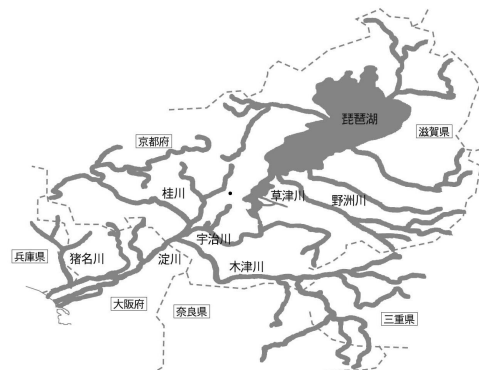
- 問題点：淀川水系で、今、何が一番問題か？
- 理想・要望：どのような川が望ましいか？
- 実現方法：そのためには、どのようにすべきか？

こんな形で活かされます

- いただいたご意見は、委員会、部会の議論に反映させていただきます。
- ホームページ等で公開（所属、氏名等を含む）させていただきます。
- 応募された方に委員会または部会で意見を発表して頂くようお願いすることもございます。

A4判1枚で提出してください

- A4判の紙1枚以内（厳守）にまとめた内容を下記送付先まで、郵送、FAX、Eメールでご提出ください。ホームページからの応募も可能です。
- 応募の際には、氏名・連絡先をご明記下さい。



淀川水系流域委員会とは

「淀川水系流域委員会」(以下流域委員会)は、今後、20～30年間の具体的な河川の整備内容を示す「河川整備計画」について学識経験者から意見を聴く場として、平成13年2月1日に国土交通省近畿地方整備局によって設置されました。流域委員会は委員会と3つの部会（琵琶湖、淀川、猪名川）で構成され、53名の委員が所属しています。流域委員会では以下のような新しい方式を導入し、今後の公共事業の計画づくりのモデルになることを目指しています。

- ・準備会議において委員会の構成やメンバー等を審議しました。
- ・委員が自主的に運営を行っています。
- ・審議のプロセス、内容をすべて公開しています。
- ・幅広い意見の聴取を行っています。

<http://www.yodoriver.org/>

ご意見募集!

しめきり：平成13年12月20日(木)必着